

令和3年度

事業計画及び収支予算書

公益財団法人長岡市米百俵財団

令和 3 年度 事業計画

米百俵財団では、平成 30 年度に策定したアクションプランに基づき、大学等奨学金貸与事業の充実を図り、高校生の短期留学支援や中学生の海外体験支援を開始したほか、人材育成に取り組む市内 7 団体と連携し「米百俵未来塾」を開校するなど、長岡の子どもたちに対する切れ目のない人材育成事業を進めてきた。

令和 3 年度は、これまでのアクションプランの 3 つの戦略を継承しつつ、各事業に磨きをかけ、その取り組みの内容をしっかりと発信することで、財団の活動に賛同する地元企業や市民を募り、地域を挙げて人材育成を支援する体制を構築する。

《アクションプラン 3 つの戦略》

Action1 特色ある事業の展開	Action2 発信力の強化	Action3 経営基盤の強化
<ul style="list-style-type: none"> ▶ 「新しい米百俵」と呼べる人材育成の推進 ▶ ふるさとへの愛着や誇りの醸成 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 財団の活動の発信 ▶ 各種プロモーション活動の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 個人寄附の募集 ▶ 企業サポーターの募集



➤ Action1 特色ある事業の展開

1 大学等奨学金貸与事業

- (1) 大学生等に対する奨学金の貸付けを行う。
令和 3 年度から下記のとおり制度を拡充する。
 - ・ 入学一時金貸与制度を創設
 - ・ 他団体の給付型奨学金との併用可能に変更
 [貸付人数 (採用年度別)]
 平成 29 年度生 2 人、平成 30 年度生 22 人、令和元年度生 14 人、
 令和 2 年度生 14 人、令和 3 年度生 42 人 (予定) 合計 94 人
 [令和 3 年度生募集内容]
 (募集時期) 1 月及び 3 月 (選考時期) 2 月及び 4 月
 (貸付額) 月額 3 万円、5 万円、7 万円から選択
- (2) ホームページ等を活用し、募集要件などの申込みに必要な情報や頑張る奨学生の声を発信する。

2 高校留学奨学金給付事業

(1) 青少年の国際相互理解と国際友好を促進するとともに、将来、国際的に活躍する人材の育成を図るために、海外で学ぶ高校生に対し、奨学金を給付する。

・長期（年間）留学に対する奨学金

（募集期間） 5月～7月（予定） （選考時期） 9月（予定） （募集人数） 3人

（給付額） プログラム参加費の2分の1相当額

（対象者） AFS日本協会、YFU日本国際交流財団の年間派遣プログラムを利用して、約1年間海外の高校に留学する高校生

・短期留学に対する奨学金（令和4年度出発分）

（募集期間） 1月～4月（予定） （選考時期） 6月（予定） （募集人数） 5人

（給付額） プログラム参加費の2分の1相当額

（対象者） AFS日本協会の短期派遣プログラムを利用して留学する高校生

(2) 中学生海外体験事業の報告会において、奨学金給付事業を中学生や保護者に周知する。

3 中小企業従業員・農業者派遣研修助成事業

中小企業従業員の国内・国外研修助成及び農業者の国外派遣研修助成事業を行う。

（募集・選考・派遣） 随時

4 中学生の海外体験に対する支援

未来に繋げる人材育成に積極的に取り組むため、長岡市国際交流協会と連携し、長岡市姉妹都市への中学生海外派遣を支援し、子どもたちが異文化に触れる機会の充実を図る。

・フォートワース（中学校2年生・30名）

事前研修：10月～ 全5回 派遣日程：1月（予定）（10日間）

・ホノルル（中学校1年生・30名）

事前研修：10月～ 全5回 派遣日程：1月（予定）（8日間）

・事前研修で「米百俵」の精神を学び、現地の交流の場で発信する。

5 プログラミング教育に対する支援（開府400年寄附金充当事業）

新しい時代を切り拓く人材を育成するため、ながおか・若者・しごと機構と連携し、小中学生を対象にしたプログラミング体験教室を開催する。

（対象者） 小学生、中学生 （定員） 15人程度

（開催時期） 年3回（時期未定）

（内容） ・スクラッチコース、HTML+CSS+JavaScriptコース

・初級、中級、上級コースを各1回ずつ開催

・基本はオンラインにて自宅受講（Zoomを使用予定）

（カメラ付きPC、ネット環境がない方はNaDeC BASE（予定））

6 芸術・文化活動の体験に対する支援

長岡市芸術文化振興財団と連携し、次代を担う長岡の子どもたちが本物の芸術・文化に触れる感動体験の場を提供する。

(対象者) 小中学生200人(予定)

(開催日) 令和4年2月26日(予定) (会場) 長岡市立劇場(予定)

(内容) 「NHK交響楽団長岡特別演奏会(予定)」において、小中学生に対し、本格的なオーケストラ演奏を鑑賞する機会を提供する。

7 米百俵未来塾(開府400年寄附金充当事業)

(1) 次代を担う子どもたちの視野を広げ、自らの学びにより未来を切り拓き、生き抜く力を育てる学びの場を提供する。人材育成に取り組む市内の団体と連携し、「米百俵」の精神をはじめ、芸術やスポーツ、国際交流など多面的な講座を開催する。

(対象者) 小学4年生～中学3年生 (定員) 40人程度

(募集時期) 5月～6月 (開催時期) 7月～12月 [全9講座]

(連携団体) 長岡市芸術文化振興財団、長岡市国際交流協会、長岡市スポーツ協会、長岡花火財団、ながおか・若者・しごと機構、まちなかキャンパス長岡

(2) 「米百俵デー市民の集い」において、第2期生による活動報告を実施し、米百俵未来塾での学びや体験を伝えることにより、財団の人材育成の取り組みを市民に発信する。

8 長岡の魅力情報発信

(1) ふるさとへの誇りと愛着を醸成し、地方創生に繋がる若者定着に向けて、人材育成事業でつながりを持った米百俵未来塾の塾生や貸与奨学生などに対し、令和元年度に構築したメールシステムを活用し、財団の各種事業の紹介や地域のイベント情報など長岡の魅力情報を発信する。

(2) 情報発信の向上を図るため、より気軽に情報を手にすることができるLINEアカウントを新たに開設する。【新規】

(対象者) 米百俵未来塾塾生、貸与奨学生(大学生・専門学生)など

(内容) ・財団の各種事業の紹介
・関係団体が主催する様々な体験イベント
・就職情報・地域のイベント情報 など

➤ Action2 発信力の強化

1 「米百俵デー市民の集い」の実施

長岡市と共催で開催している「米百俵デー市民の集い」について、記念講演会に加え、米百俵未来塾第2期生による活動報告を実施し、財団の事業内容を発信する。また、遠隔地にいる貸与奨学生等の参加を図るため、オンラインによるライブ配信を行う。

(開催日) 令和3年6月12日(土) (会場) 長岡リリックホール

(内容) 第1部 米百俵未来塾修了生による活動報告
第2部 記念講演会 野口健氏(アルピニスト)

2 米百俵賞表彰団体活動アーカイブ化事業

米百俵賞において、これまで表彰した複数団体の活動をひとつの映像にまとめ、ホームページ等を通じて「米百俵」の精神の普及・発信のための新たなツールとして活用する。

3 「米百俵」書籍の頒布等による啓発事業

「米百俵」の精神の普及啓発のため、各種書籍等の頒布等を実施する。

	書籍等	令和2年度状況
1	「米百俵 小林虎三郎の思想」の頒布	有料頒布9冊、献本1冊
2	ドナルド・キーン氏英訳 「One Hundred Sacks of Rice」の頒布	有料頒布2冊、献本1冊
3	米百俵読本「米百俵 小林虎三郎物語」を市内の小学 6年生に配布および一般への頒布	市内小学生配布2,513冊 有料頒布24冊、献本37冊
4	「米百俵—その先の未来へ—」の頒布	有料頒布8冊、献本1冊
5	アニメDVD「長岡の侍～米百俵～」の頒布	有料頒布4冊、献本0冊

4 米百俵ブランドを活用した戦略的なプロモーション展開

地元企業とタイアップしたプロモーション展開として、財団の理念に賛同する地元企業とともに、「米百俵」というキーワードでタイアップし、その想いを発信するプロモーションをさらに積極的に展開する。

5 ホームページ等による魅力発信事業

ホームページについては、同じ志を持つ関係団体との情報共有・連携やコンテンツ充実を図り、発信力を強化するとともに、各種媒体による発信とあわせて、財団の活動をしっかりと発信していく。

➤ Action3 経営基盤の強化

1 市民・企業サポーターの募集

米百俵財団ならではの活動や情報発信を強化し、財団の理念・活動に賛同する市民や地元企業を募り、地域を挙げて長岡の子どもたちを支援する体制を構築する。

- ・これまで充実させてきた財団の活動を積極的に発信するとともに、企業サポーター制度の周知を図り、地元企業に向けた募集活動を本格的に開始する。
- ・ホームページ、公共施設の広告モニターや募集チラシ等を活用した寄附金募集活動の展開

収支予算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日)

公益財団法人 長岡市米百俵財団

(単位：円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	[4,469,000]	[4,668,000]	[△ 199,000]	
基本財産受取利息	4,469,000	4,668,000	△ 199,000	
特定資産運用益	[320,000]	[300,000]	[20,000]	
特定資産受取利息	320,000	300,000	20,000	
事業収益	[355,000]	[355,000]	[0]	
書籍頒布収益	355,000	355,000	0	
受取寄付金	[30,204,000]	[31,427,000]	[△ 1,223,000]	
受取寄付金	30,204,000	31,427,000	△ 1,223,000	
雑収益	[13,000]	[13,000]	[0]	
受取利息	1,000	1,000	0	
雑収益	12,000	12,000	0	
経常収益計 (A)	35,361,000	36,763,000	△ 1,402,000	
(2) 経常費用			0	
事業費	[34,117,000]	[35,261,000]	[△ 1,144,000]	
役員報酬	4,410,000	4,410,000	0	
給料手当	1,890,000	1,890,000	0	
福利厚生費	953,000	990,000	△ 37,000	
会議費	100,000	100,000	0	
交際費	55,000	55,000	0	
旅費交通費	4,997,000	5,212,000	△ 215,000	
通信運搬費	432,000	370,000	62,000	
消耗品費	1,348,000	1,445,000	△ 97,000	
印刷製本費	2,908,000	2,640,000	268,000	
広告宣伝費	1,265,000	1,125,000	140,000	
使用料	630,000	1,030,000	△ 400,000	
光熱水料費	65,000	65,000	0	
賃借料	2,083,000	1,900,000	183,000	
保険料	34,000	34,000	0	
諸謝金	2,194,000	2,636,000	△ 442,000	
支払助成金	1,500,000	1,500,000	0	
支払給付金	2,550,000	4,615,000	△ 2,065,000	
支払負担金	235,000	20,000	215,000	
委託費	5,994,000	4,808,000	1,186,000	
租税公課	1,000	1,000	0	
手数料	463,000	405,000	58,000	
雑費	10,000	10,000	0	
管理費	[1,244,000]	[1,248,000]	[△ 4,000]	
役員報酬	490,000	490,000	0	
給料手当	210,000	210,000	0	
福利厚生費	126,000	130,000	△ 4,000	
会議費	90,000	90,000	0	
交際費	20,000	20,000	0	
旅費交通費	118,000	118,000	0	
通信運搬費	5,000	5,000	0	
消耗品費	25,000	25,000	0	
印刷製本費	15,000	15,000	0	
賃借料	21,000	21,000	0	
諸謝金	64,000	64,000	0	
租税公課	20,000	20,000	0	
手数料	30,000	30,000	0	
雑費	10,000	10,000	0	
経常費用計 (B)	35,361,000	36,509,000	△ 1,148,000	
当期経常増減額 (A) - (B)	0	254,000	△ 254,000	

2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	0	254,000	△ 254,000	
一般正味財産期首残高	0	108,528	△ 108,528	
一般正味財産期末残高	0	362,528	△ 362,528	
II 指定正味財産増減の部			0	
基本財産運用益	[0]	[0]	[0]	
基本財産受取利息	0	0	0	
特定資産運用益	[0]	[0]	[0]	
特定資産受取利息	0	0	0	
受取寄付金	[2,000,000]	[16,000,000]	[△ 14,000,000]	
受取寄付金	2,000,000	16,000,000	△ 14,000,000	
雑収益	[0]	[0]	[0]	
受取利息	0	0	0	
一般正味財産への振替額	△ 30,204,000	△ 30,427,000	223,000	
当期指定正味財産増減額	△ 28,204,000	△ 14,427,000	△ 13,777,000	
指定正味財産期首残高	1,672,855,773	1,687,282,773	△ 14,427,000	
指定正味財産期末残高	1,644,651,773	1,672,855,773	△ 28,204,000	
III 正味財産期末残高	1,644,651,773	1,673,218,301	△ 28,566,528	

(注) 1 借入金限度額	1,000,000円			
2 債務負担額 (奨学金貸付)	令和3年度 78,660,000円	令和4年度 52,660,000円		
	令和5年度 37,800,000円	令和6年度 24,720,000円		
	令和7年度 960,000円	令和8年度 360,000円		
		累計 195,160,000円		

※奨学事業積立資産の取り崩し予定額

合計 108,364,000円

(内訳)

奨学金貸与 78,660,000円

指定解除に伴う振替額 29,704,000円 (うち開府400年寄附金 6,600,000円)

※奨学事業積立資産の構成予定額

合計 103,132,500円

(内訳)

奨学金返還 101,132,500円

寄附金収益 2,000,000円

収支予算書内訳表

(令和3年4月1日から令和4年3月31日)

公益財団法人 長岡市米百俵財団

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計		法人会計	合計
	米百俵の精神に基づく 人材育成事業(公1)			
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	(3,225,000)	(1,244,000)	(4,469,000)	
基本財産受取利息	3,225,000	1,244,000	4,469,000	
特定資産運用益	(320,000)	(0)	(320,000)	
特定資産受取利息	320,000		320,000	
事業収益	(355,000)	(0)	(355,000)	
書籍頒布収益	355,000		355,000	
受取寄付金	(30,204,000)	(0)	(30,204,000)	
受取寄付金	30,204,000		30,204,000	
雑収益	(13,000)	(0)	(13,000)	
受取利息	1,000		1,000	
雑収益	12,000		12,000	
経常収益計 (A)	34,117,000	1,244,000	35,361,000	
(2) 経常費用				
事業費	(34,117,000)	(0)	(34,117,000)	
役員報酬	4,410,000		4,410,000	
給料手当	1,890,000		1,890,000	
福利厚生費	953,000		953,000	
会議費	100,000		100,000	
交際費	55,000		55,000	
旅費交通費	4,997,000		4,997,000	
通信運搬費	432,000		432,000	
消耗品費	1,348,000		1,348,000	
印刷製本費	2,908,000		2,908,000	
広告宣伝費	1,265,000		1,265,000	
使用料	630,000		630,000	
光熱水料費	65,000		65,000	
賃借料	2,083,000		2,083,000	
保険料	34,000		34,000	
諸謝金	2,194,000		2,194,000	
支払助成金	1,500,000		1,500,000	
支払給付金	2,550,000		2,550,000	
支払負担金	235,000		235,000	
委託費	5,994,000		5,994,000	
租税公課	1,000		1,000	
手数料	463,000		463,000	
雑費	10,000		10,000	
管理費	(0)	(1,244,000)	(1,244,000)	
役員報酬		490,000	490,000	
給料手当		210,000	210,000	
福利厚生費		126,000	126,000	
会議費		90,000	90,000	
交際費		20,000	20,000	
旅費交通費		118,000	118,000	
通信運搬費		5,000	5,000	
消耗品費		25,000	25,000	
印刷製本費		15,000	15,000	
賃借料		21,000	21,000	
諸謝金		64,000	64,000	
租税公課		20,000	20,000	
手数料		30,000	30,000	
雑費		10,000	10,000	

経常費用計 (B)	34,117,000	1,244,000	35,361,000
当期経常増減額 (A) - (B)	0	0	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	0	0	0
一般正味財産期末残高	0	0	0
II 指定正味財産増減の部			0
基本財産運用益	(0)	(0)	(0)
基本財産受取利息	0	0	0
特定資産運用益	(0)	(0)	(0)
特定資産受取利息	0	0	0
受取寄付金	(2,000,000)	(0)	(2,000,000)
受取寄付金	2,000,000		2,000,000
雑収益	(0)	(0)	(0)
受取利息	0		0
指定正味財産調整額	0		0
一般正味財産への振替額	△ 30,204,000	0	△ 30,204,000
当期指定正味財産増減額	△ 28,204,000	0	△ 28,204,000
指定正味財産期首残高	1,596,066,053	76,789,720	1,672,855,773
指定正味財産期末残高	1,567,862,053	76,789,720	1,644,651,773
III 正味財産期末残高	1,567,862,053	76,789,720	1,644,651,773

事業 年度	自	令和3年4月1日	法人コード	A012048
	至	令和4年3月31日	法人名	公益財団法人長岡市米百俵財団

資金調達及び設備投資の見込みについて

(1) 資金調達の見込みについて

当期中における借入れの予定の有無を記載し、借入れ予定がある場合には、その借入先等を記載してください。

借入れの予定		<input type="checkbox"/>	あり	<input checked="" type="checkbox"/>	なし
事業番号	借入先	金額		用途	
		円			

(2) 設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備投資（除却又は売却を含む。）の有無を記載し、設備投資の予定がある場合には、その内容等を記載してください。

設備投資の予定		<input type="checkbox"/>	あり	<input checked="" type="checkbox"/>	なし
事業番号	設備投資の内容	支出又は収入の 予定額		資金調達方法 又は取得資金の用途	
		円			